

2013年 第6問

6 座標平面上の円  $C: x^2 + y^2 = 1$  と点  $A(-1, 0)$  に対し、点  $A$  を通る傾き  $m$  ( $m > 0$ ) の直線と円  $C$  との交点で、点  $A$  とは異なる点を  $P$  とする。また、点  $P$  から  $x$  軸に下した垂線を  $PQ$  とする。以下の問いに答えよ。

- (1) 点  $P$  の座標を  $m$  を用いて表せ。  
 (2)  $\triangle APQ$  の面積を最大とする  $m$  の値を求めよ。

(1) 点  $A$  を通る傾き  $m$  の直線は、

$y = m(x+1)$  であるから 円 の方程式 に代入して、

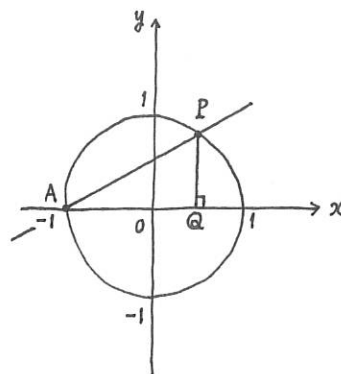
$$x^2 + m^2(x+1)^2 = 1$$

$$\therefore (1+m^2)x^2 + 2m^2x + m^2 - 1 = 0$$

$$\therefore (x+1)\{(1+m^2)x + m^2 - 1\} = 0$$

$$\therefore x = -1, \frac{1-m^2}{1+m^2}$$

$$P \neq A \text{ より, } \underline{P\left(\frac{1-m^2}{1+m^2}, \frac{2m}{1+m^2}\right)} //$$



(2)  $\triangle APQ$  の面積を  $S(m)$  とおくと、

$$S(m) = \frac{1}{2} \cdot \left\{ \frac{1-m^2}{1+m^2} - (-1) \right\} \cdot \frac{2m}{1+m^2}$$

$$= \frac{2m}{(1+m^2)^2}$$

$$\therefore S'(m) = \frac{2(1+m^2)^2 - 2m \cdot 2(1+m^2) \cdot 2m}{(1+m^2)^4}$$

$$= \frac{2(1+m^2) - 8m^2}{(1+m^2)^3}$$

$$= \frac{-6(m + \frac{1}{3})(m - \frac{1}{3})}{(1+m^2)^3}$$

$m > 0$  より 増減表 は右 のようになる。

$m$	(0)	...	$\frac{1}{\sqrt{3}}$	...
$S'(m)$		+	0	-
$S(m)$	(0)	↑		↓

$\therefore \triangle APQ$  の面積が最大となるのは、 $m = \frac{1}{\sqrt{3}}$  //